



# iPhoneとiPod touchの ラインナップ

iPhoneとiPod touchには、いくつかの製品のラインナップがある。まず、日本で発売されたiPhoneには3Gと3GSの2種類があり、詳しくはivページで解説する。

iPod touchは、発売時期によって第1世代、第2世代と分けられている（厳密には、第2世代も2008年モデルと2009年モデルの2種類がある）。第2世代からは、ボリュームコントロールボタンやスピーカーの追加、クロームメッキボディの採用など、iPhoneと変わらないデザインに仕上がっている。見た目以外にも、Bluetoothへの対応によるBluetoothステレオヘッドフォンの利用や、外部マイクへの対応など、よりiPhoneに近づいている印象がある。

なお、第1世代とそれ以降とでは機能が異なるため、本書で紹介する内容が第1世代のiPod touchでは適用できないこともある。とくに、Bluetoothやマイク／スピーカーを利用したアプリケーションは、第1世代のiPod touchでは使えないので注意しよう。



第2世代のiPod touchは、ボリュームコントロールボタンが左側面にある

## iPod touchの世代の見分け方

世代	発売時期	見分け方
第1世代	2007年9月	本体左側面にボリュームコントロールボタンがない
第2世代	2008年9月	本体左側面にボリュームコントロールボタンがある

## メモリ容量の違い

iPhoneとiPod touchには、メモリ容量の異なるモデルが用意されている。バリエーションとしては、iPod touchのほうが選択肢が多い。

記事執筆時点で購入できる製品として、iPhone 3Gが8GB、iPhone 3GSが16GB / 32GBであるのに対して、iPod touchは8GB / 32GB / 64GBと用途に応じてモデルが選択できる。実用上16GB～32GBあれば不自由はないだろうが、音楽や動画などのコンテンツをより多く持ち運びたい場合は、iPod touch 64GBがもっとも適しているだろう。

## iPhoneとiPod touchのどちらを選んだらよいか

iPhoneとiPod touchのどちらを購入したらよいか悩んでいる人もいるだろう。基本的には、利用目的に合わせて選べばよい。本書では、インターネットに常時接続していることを前提とした活用方法を紹介しているので、iPhoneを使うことによるメリットのほうが多く感じられるだろう。

しかし、「携帯電話を機種変更したくないけど、iPhoneの機能を少しでも試してみたい」という人にはiPod touchでも十分だ。Webサービスやパソコンのデータを同期できるビューアマシンとして十分活用できるだろう。

## iPhoneとiPod touchの比較ポイント

	iPhone 3GS	iPod touch (第2世代2009年モデル)
重さ	135g	115g
厚さ	12.3mm	8.5mm
背面のカラー	ブラックもしくはホワイト	シルバーのみ
ハードウェア	カメラ、マイク、GPSがある	左記の機能がない
インターネット接続	3G回線、無線LANが利用可能	無線LANのみ
メールアドレス	パソコンメールのほか、Eメール(i)やMMSが利用可能	パソコンメールのみ
その他	ソフトバンクとの契約および月額維持費が必要	月額維持費等は不要